



## 令和7年度杉並区「教育調査」結果報告

副校長 持田 肇

令和7年度杉並区教育調査のご協力ありがとうございました。回収したデータを集計し、結果をまとめましたのでご報告いたします。下記の結果は、学校全体の肯定率を示しています。「肯定率」とは、回答していただいた人数に占める「とてもそう思う」「ややそう思う」と回答した人数の割合となっております。また、「回答不能率」とは「分からない」「未回答」を合わせた割合となっております。

### 調査結果（区の共通項目・保護者回答）

（青色は肯定率が70%以上、赤色は40%未満で本校の課題となる項目を示しています。）

		R7 年度回答率 28.8%	R6	R7	R7
		R6 年度回答率 72.0%	肯定率	肯定率	回答不能率
1	成長の実感	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている。	56.6%	52.5%	7.5%
2	成長の実感	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている。	62.8%	70.0%	7.5%
3	多様性の理解	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる。	47.8%	65.0%	10.0%
4	地域と共にある学校	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	44.2%	50.0%	12.5%
5	地域と共にある学校	連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。	52.2%	55.0%	10.0%
6	ICT の選択的活用	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。	64.6%	62.5%	5.0%
7	学びの環境	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。	38.1%	30.0%	7.5%
8	学校安全	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	46.0%	45.0%	15.0%

(青色は肯定率が 70%以上、赤色は本校の課題となる項目を示しています。)

		R7 年度回答率 28.8%	R6	R7	R7
		R6 年度回答率 72.0%	肯定率	肯定率	回答不能率
9	学習評価	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。	72.6%	70.0%	0%
10	ICT システム	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	90.3%	90.0%	0%
11	社会的つながりの場	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。	59.3%	47.5%	12.5%
12	教育相談	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	47.7%	35.0%	15.0%
13	交流及び共同学習	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。	18.6%	17.5%	35.0%
14	通学の喜び	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	75.2%	65.0%	2.5%

## 調査結果を受けて

(○は成果、●は課題として考えられる項目を表しています。)

### 1 結果

○「10 ICT システム」は 90%の肯定率でした。「2 成長の実感」が昨年度より 7%以上上昇しました。

●「13交流及び共同学習」17.5%、「7 学びの環境」30.1%と低い肯定率でした。「11 社会的つながりの場」、「12 教育相談」は肯定率が 10%以上低下しました。回答率が30%を下回りました。

### 2 成果と課題

○「2 成長の実感」については、授業や特別活動の中で生徒同士の交流場면을意図的に取り入れ、共に学ぶことのできる教育活動を継続してきた結果が表れてきたととらえています。今後とも授業改善を継続して行っていきます。

●「7 学びの環境」学校整備や施設の老朽化対策などについては継続して区への要望を行ってまいります。今年度は黒板の補修を行いました。次年度から学習室のエアコン、Wi-Fi環境の整備が順次予定されています。少しずつですが、改善しています。

●「11 社会的つながりの場」「12 教育相談」については、内容の案内や報告が行き届かなかったと考えています。地域の方々に参加していただいた授業、各協議会と生徒との懇談会、全員面談などの取組を今後も継続するとともに、情報発信に力をいれてまいります。

●「13 交流及び共同学習」については、交流の場面が「ふれあい運動会」とどまったことや交流学級の生徒との直接交流を行うことができなかったことが原因と考えます。日常的に交流できる場面を取り入れるようにしていきます。

●回答率が上がるように、調査についての案内、お知らせを増やしていきます。

調査結果（学校独自項目）

調査年度			R 6	R 7	
回答率			43.7%	46.5%	
対象者			肯定率	肯定率	回答不能率
1	生きる力 （学びに向かう力）	学校は、生徒が自ら学び、問題に対する最適解を見付け解決する力を育てようとしている。		78.9%	15.5%
2	生きる力（協調性）	学校は、生徒に他者と共によりよく生きるための力を身に付けさせている。	82.6%	76.1%	16.9%
3	生きる力 （可能性への挑戦）	学校は、自ら考えて行動したり、挑戦したりする生徒を育成している。	73.9%	67.6%	25.3%
4	ボランティア	学校は、ボランティア・マインドの醸成とボランティアの機会を設け、生徒に積極的な参加を促している。	62.3%	56.3%	33.8%
5	生きる力（社会性）	学校は、生徒にルールやマナー、モラルなどの社会で必要とされる資質を身に付けさせている。	81.2%	78.9%	14.1%
6	生きる力（道徳）	学校は、生徒に道徳的な価値について考えさせ、道徳的な実践力を身に付けさせている。	66.7%	73.2%	19.7%
7	個性の尊重（人権）	学校は、生徒一人ひとりの個性や多様性を尊重し、可能性を引き出すように指導している。	69.6%	66.2%	21.1%
8	体力向上と健康	学校は、生徒に体力や食、生活習慣をはじめ、健康な生活を送る力を身に付けさせている。	75.4%	69.0%	23.9%
9	地域・家庭との協力	学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	78.3%	74.6%	18.3%
10	適正な評価	学校は、生徒の学習状況を適正に評価している。	71.0%	62.0%	26.8%
11	いじめ・不登校	学校は、いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、早期解決に向け組織的に取り組んでいる。	43.5%	53.5%	36.6%

調査年度			R 6	R 7	
回答率			43.7%	46.5%	
対象者			肯定率	肯定率	回答不能率
12	安全	学校は、生徒に健康・安全についての知識を身に付けさせ、自らの命を守ることができるように指導している。	72.5%	70.4%	21.1%
13	学校経営	生徒の学校生活は、全体として満足できるものである。	84.1%	78.9%	15.5%

## 独自調査結果を受けて

(○は成果、●は課題として考えられる項目を表しています。)

### 1 結果

- 「11 いじめ・不登校」については、肯定率が10%向上しました。  
「6 生きる力（道徳）」が6%向上しました。  
肯定率40%未満の項目はありませんでした。

### 2 成果と課題

- 「11 いじめ・不登校」については、教育相談校内委員会を中心とした組織的な対応を続けています。全員面談の実施もいじめの早期発見、解決と不登校の未然防止に効果があったと考えます。不登校に関しては、ボランティアの方々や学校支援本部と連携し、校内別室として生徒に合った居場所作りを行っています。次年度も、関わっていただいた方々の意見を活かしながら、より良い環境を整備していきます。
- 「6 生きる力（道徳）」については、道徳地区公開講座では保護者や地域の方にも参加して頂きました。生徒との意見交換できる場面を作ったことが皆様の理解につながったと考えます。次年度も話し合いをもてる場面を計画して参ります。
- 肯定率が下がった項目が多くありました。情報発信しながら保護者の皆様の理解を図れるような教育活動を進めて参ります。

※「回答率」は昨年よりも微増しました。区の調査と独自調査の両方の回答率があがるように、次年度は三者面談のときに担任より調査の案内を示すようにしていきます。より精度の高い結果が出るように保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

杉並区「意識・実態調査」生徒調査の結果です。

(単位は%)

質問	全体	質問	全体
1 各教科の授業の内容に対する理解の程度			
(1) 国語の授業の内容はどのくらい分かりますか	86.9%	(4) 理科の授業の内容はどのくらい分かりますか	87.0
(2) 社会の授業の内容はどのくらい分かりますか	89.5	(5) 英語の授業の内容はどのくらい分かりますか	78.3
(3) 数学の授業の内容はどのくらい分かりますか	79.1		
2 各教科の学習を得意と感じる意識の程度			
(1) 国語の学習はどのくらい得意ですか	61.7	(4) 理科の学習はどのくらい得意ですか	56.6
(2) 社会の学習はどのくらい得意ですか	45.2	(5) 英語の学習はどのくらい得意ですか	56.5
(3) 数学の学習はどのくらい得意ですか	49.6		
3 学習の動機			
(1) 分かることやできることが楽しいから	80.0	(4) 友達や先生と学習するのが楽しいから	62.6
(2) しっかり考えられるようになりたいから	84.4	(5) 学校の学習で人に負けたくないから	49.6
(3) 将来の仕事や生活に役立つから	80.9	(6) 先生や家の人にほめられたり、ごほうびをもらえたりするから	35.7
4 学習の進め方(教科共通)			
(1) 確実にできるようになるまで、くり返し練習している	66.1	(9) 他の人と意見がちがったときは、質問をして相手の考えを確かめている	67.8
(2) 難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる	63.4	(10) 分からないときは、他の人や先生に質問して解決している	77.4
(3) 分からないことがあっても、学習を続けるようにしている	78.3	(11) 自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている	52.2
(4) 集中して学習に取り組んでいる	79.2	(12) 他の人と相談して、考えを深めるようにしている	70.5
(5) どうやったらうまくいくかを考えてから学習を始めるようにしている	63.4	(13) 学習していて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている	80.0
(6) 学習の途中で、分からないところやできないところはどこかを考えている	82.6	(14) どうしてそうなるのかという理由を考えながら学習している	78.3
(7) 学習をしてもできるようにならないときは、学習の方法を工夫している	69.5	(15) 答えだけではなく、考え方も確かめながら学習している	80.9
(8) テストでまちがえたときは、なぜまちがえたのかを考えている	78.3	(16) 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている	85.2
5 学習の進め方(国語 漢字)			
(1) 漢字を何度もくり返し書いて覚えている	76.6	(4) テストやドリルでまちがえたときは、まちがえた漢字を選んで特に練習している	75.8
(2) 漢字の部首の意味も考えながら覚えている	40.4	(5) テストで漢字を書きまちがえたときは、どこをまちがえたのかを確かめている	87.0
(3) 似た意味や反対の意味の漢字、使われている熟語などを確かめながら覚えている	39.1		
6 学習の進め方(国語 話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)			
(1) 発表や話し合いのときは、話す内容や順序を考えてから話している	76.5	(4) 他の人が書いた文章のよい点を取り入れて書くようにしている	81.7
(2) 他の人の話を聞くときは、メモを取って理解するようにしている	53.9	(5) 文章を理解できるように、大切だと思った部分や疑問に思った部分に線を引きながら読んでいる	68.7
(3) 自分が書いた文章を読み返し、分かりやすい表現になるように書き直している	78.3	(6) 文章を読んで理解したことや考えたことなどを他の人に説明している	47.8
7 学習の進め方(数学 計算問題)			
(1) 答えだけではなく、途中の計算も書いている	84.3	(3) まちがえた計算問題は、どこでまちがえたのかを考えている	89.9
(2) 簡単に計算することができないかを考えてから計算している	73.0	(4) テストやドリルでまちがえたときは、似た問題を選んで、特に練習している	70.4
8 学習の進め方(数学 用語・公式)			
(1) 数学で学習する言葉や公式は、見なくても言えるようにしている	70.5	(3) 数学で学習した言葉を使って自分の考え方を説明している	60.0
(2) 数学で学習する言葉や公式の意味を理解しようとしている	83.5		
9 学習の進め方(数学 文章問題)			
(1) 前に同じような問題をやったことがあるかや、今まで学習した問題とどこがちがうのかを考えている	73.9	(4) 式と答えだけではなく、途中の計算も書いている	84.4
(2) 分かっていることと求めることを考えて問題に取り組んでいる	80.9	(5) まちがえた文章問題は、どこでまちがえたのかを考えている	85.2
(3) 問題文の内容を図や表、グラフに表して考えている	54.0		

10 学習習慣			
(1) 学校以外で、月曜日から金曜日まで、毎日およそどのくらいの時間、学習をしますか（塾習い事は含まない・1時間以上）	40.5	(4) 教科書やノートを読み返すなどして、授業で学習したことを振り返るようにしている	66.8
(2) 自分で計画を立てて学習している	62.1	(5) 教科書やドリルの問題に取り組むなどして、学習したことを確実にできるようにしている	79.6
(3) 教科書を読むなどして、授業でこれから学習することの見通しをもつようにしている	45.4	(6) 授業で学習した内容について、疑問に思ったことや興味をもったことを調べるようにしている	68.5
11 学習習慣（学習塾や家庭教師による学習）			
(1) 学習塾や家庭教師による学習の時間は1週間の合計で、およそどのくらいですか（習い事の時間は含めません・週6時間以上）	28.3		
12 学習指導の工夫			
(1) 授業では、問題や活動に取り組んで「できた」「分かった」と感じる人が多いと思う	74.8	(4) 授業では、他の人と考えを交流しながら課題を解決する活動を行っていると思う	86.1
(2) 授業では、前の時間までに学習した内容と結び付けて考える時間があると思う	74.8	(5) 授業では、自分が理解したことや考えたことを他の人や先生に説明する時間があると思う	79.1
(3) 授業では、他の教科の授業で学習した内容を生かして考える時間があると思う	72.2	(6) 授業では、学習した内容をどのように振り返ったらよいかを、教えてもらっていると思う	60.9
13 習熟度別指導（数学・英語）			
(1) 自分の学力に応じたコースに分かれて、数学や英語の授業を受けることについて、どのように思いますか	94.8	(2) 自分の学力に応じたコースに分かれて、数学や英語の授業を受けることで、よく分かるようになると思いますか	89.6
14 杉並区独自項目			
(1) 学校の生活が楽しい	87.9	(7) 授業では、学習の方法やペースを自分で選んだり決めたりしながら学んでいる	69.6
(2) いまの学校のみんななら、協力して、全員が通うことが楽しくなる学校をつくれると思う	80.9	(8) 授業中、分からないことがあれば、先生が自分に合わせて教えてくれる	69.6
(3) 相手が自分とは違う考えや気持ちでも、受け止めている	96.5	(9) 授業では、タブレット端末を活用している	83.4
(4) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	93.9	(10) 自分には、自分のやりたいことを応援してくれる身近な地域の大人がいる	50.2
(5) 学校で困ったとき、スクールカウンセラーに相談できることを知っている。	90.5	(11) 読書は好きである	54.8
(6) 新しいことを学んで身に付けようとするとき、自分で計画を立てて学習を進めることができる	72.2	(12) 10 月中に本を読みましたか	21.7

## 生徒の調査結果より

全 82 の質問を学年別に集計を行いました。

各教科の授業の内容に対する設問からは、本校の生徒は授業や活動に楽しさを見出し、前向きに取り組んでいる姿が表れています。半面、努力はしているものの結果に表れていないことで自信がもてていない傾向があることが分かりました。授業中に理解したことをどのように定着させ、結果を出せるようにしていくかが課題と考えています。

また、読書量が少ない傾向がありました。国語力の向上が他教科の全体的な底上げに必要と思われることから、読書指導や図書を活用した授業を継続することが大切と考えています。

結果を踏まえ、今後も生徒に興味をもたせるための授業づくりを大切にしたい授業改善に努めて参ります。

## 第1学年 職場訪問

2月5日(木)5, 6校時、地域の事業所に班ごとに訪問させていただき、実際に働いていらっしゃる様子の見学や、仕事の選び方や大変さ、やりがい等についてのインタビューをさせていただきました。事業所は全部で16か所で、消防署、警備会社、保育園、飲食店など、様々な業種の方にご協力をいただきました。

事前学習として、各自の訪問先の事業所の仕事内容や経営理念等を調べ、それをもとにインタビューしたい内容を班で検討し、実際のインタビュー形式で練習を行ってきました。また、マナーとは何のためにあるのかを考え、職場訪問に相応しい身だしなみ・挨拶・返事等について、緊張感をもって学習していました。

訪問後、生徒からは「多くの園児がいるなかで一人一人の気持ちに寄り添っているということが分かり、感銘を受けました。」「これからは商品だけでなく、販売員さんの接客にも注目してみようと思います。」との声が聞かれました。また、事業所の方からは「目を見て受け答えをし、メモを取りながら積極的に質問していました。」「しっかりと自分の考えをもって、こちらからの質問にも受け答えしていました。」等のご感想をいただきました。

この職場訪問を通して、今後の進路選択や将来設計につながる学びを多く得ることができたのではないかと思います。事業所の皆様におかれましては、職場訪問を快く受け入れてくださり、心より感謝申し上げます。  
(第1学年 )



## 第2学年 スキー教室

2年生は、2月4日から6日の2泊3日で、菅平スキー移動教室へ行ってきました。

昨年のスキー教室について3年生から様々な話を聞き、とても楽しみにしていた2年生。実行委員の生徒を中心に年明けから入念に準備を重ねてきました。保護者の皆様の多大なご協力もあり、当日の朝は忘れ物や遅刻もなく、順調なスタートとなりました。

1日目の実習では、多くの生徒にとって初めてのスキーということもあり、雪景色への興奮とスキーへの緊張が入り混じった様子が見られました。とびきりの笑顔で実習を始めたものの、2時間半後には「もう嫌だ」「痛い」「足が棒みたい」といった声も聞かれ、まさに阿鼻叫喚の嵐でした。疲れた体をおいしい食事と温かいお風呂で癒し、1日目を終えました。

2日目は終日実習ということもあり、気の進まない生徒もいたように思います。しかし、午前中の実習を終えて宿に戻ってきた生徒たちは、「滑れるようになりました!」「スキー最高に楽しいです!」と、自分たちの上達に驚きと喜びを隠しきれない様子でした。実習後には、かまくら作りや星空観測、レク大会など、東京ではなかなかできない体験にも全力で取り組み、疲れを感じさせない姿が見られました。

3日目のスキーツアーでは広いゲレンデへ移動し、雄大に広がる山々の中で、コーチに教わったことを存分に発揮しながら実習の全工程を終えることができました。3日間とも晴天に恵まれ、宿の方も「菅平で3日間続けて晴れるのは珍しい」と驚くほどでした。実習が終了した直後、ゲレンデが霧に包まれ、前が見えないほどの悪天候となりました。晴天の3日間はまるで神様が2年生の様子を見守ってくれたかのように感じられました。

保護者の皆様をはじめ、ご協力いただいたすべての方々に心より感謝申し上げます。

(第2学年 )



1. 行動や気持ちの変化

- ・閉じこもりがちになる。元気がなくなる ・意欲が乏しくなる（学習・ゲーム・趣味など）
- ・イライラしてしまう。自分や他人、ものを傷つけようとする
- ・感情の起伏が激しく、すぐ泣いたり怒ったりする。落ち着かない
- ・無表情になり、笑わない。悲観的に考える ・周りの目が過剰に気になる

2. 身体の反応

- ・食欲が落ちる/過食になる・頭やおなか痛・眠れない・吹き出物ができる、髪が抜ける

★ 「ストレスサイン」に気付いたら、様子を見守りながら声掛けをします。

ストレスをためるほどにお子さんが頑張ってきたことを振り返り、ねぎらいましょう。

1. 自律・自立を支える（大人が先回りせずに見守る）

- ・一方的に「～すべき」と決めつけるのではなく、一緒に考える
- ・一人になれる時間と空間を作る

2. 気持ちを尊重する（不安、悲しみ、いら立ち、怒りなどがあるのは自然なこと）

- ・子供が自発的に話すことに耳を傾ける
- ・どんな感情も表現して良いことを保証する（ただし、自分や他人を傷つけない方法を一緒に考える）

3. 子供のストレス対処のレパートリーを増やす

- ・リラックス法と一緒に探す（読書・音楽を聴く・料理・散歩など）
- ・信頼できる人とのつながりを維持できるよう手助けする（離れた家族・友達・先生など）

※ストレスをうまく解消して乗り切っていきましょう！

3月下旬までの主な予定

日付	曜日	予定
25	水	学年末考査(国語・技術家庭・保健体育)
26	木	学年末考査(理科・数学・音楽)
27	金	学年末考査(社会・英語・美術) 学校運営協議会
3/2	月	全校朝礼 都立一次発表
3	火	専門委員会
4	水	次世代リーダー交流 (3年) 【高南プラン最終】
5	木	中央委員会 【高南カフェ最終】
6	金	安全指導 性教育 (3年)
9	月	生徒朝礼 球技大会 (3年)
10	火	普通救命講習 (3年) 都立二次検査(3年) 英語スピーキングテスト (1・2年)
11	水	職員会議 金融教育 (3年) 子供を笑顔にするプロジェクト (1・2年)
12	木	卒業式合同練習 (1・2年)
13	金	都立二次発表 保護者会 (1・2年)
16	月	卒業式予行
18	水	卒業式
20	金	春分の日
23	月	学校運営協議会
24	火	大掃除
25	水	修了式 離任式 職員会議
26	木	春季休業日始



高南中生の活躍（敬称略）

○杉並区立中学校書初め展 出品

3年

2年

1年

※ 3月の避難訓練は予告なしです。

杉並区教育委員会HP



高南中学校 HP



この予定は、令和8年2月24日現在のものであり、今後、変更する場合もあります。【 】は、希望者のみ